

第21回未来教室 杉並区立大宮小学校

1、学校名 杉並区立大宮小学校 杉並区堀之内 1-12-16
校長 甚野 和広 連絡 副校長 小原 潤 (Tel03-3313-2164)

○交通 ・地下鉄丸ノ内線方南町駅下車徒歩 10分 ・京王井の頭線永福町駅下車徒歩 15分

2、主催 杉並区立大宮小学校学校支援本部（大宮小学校共催）事業
「土曜日学校」

会長 大辻徳彰 連絡 井上深雪（事務局長）

※協力 大宮小おやじの会、大宮小地域組織「いちょうの会」

3、実施期日 平成24年9月15日（土）

○ 午前10時～12時

○ 授業場所—理科室又家庭科室

4、授業実施団体 キューピーマヨネーズ

5、対象学年 1～6年 （34名）大人の付き添いを含めるとその分増

※1年生については大人の付き添いを必要とする

6、授業内容 「マヨネーズ教室」（食育）

参加費用 無料、

※マヨネーズを作って試食します。卵アレルギーがある人は、事前にお知らせください。

当日の様子



杉並区立大宮小学校未来教室参観記

特定非営利活動法人おやじ日本 副理事長 納富善朗

今日は大宮小学校と学校支援本部の共催による「土曜日学校」での未来教室です。「マヨネーズを学んで、作って、食べる」という約2時間のワークショップ型授業に、1年生から5年生までの31名が参加しました。講師陣は株式会社キューピー広報部長堀池さんをチーフとする社員の皆さんです。

「マヨネーズは何からできているのでしょうか?」「たまご」「それから?」「・・・」「主な材料は卵と酢と油です。でも、酢と油は溶け合いません。これをつなぐ役をしているのが卵です。つなぐためにかき混ぜます。これを乳化といいます。こうしてできるのがマヨネーズです。」

ビデオでの学習の後、テーブルごとにマヨネーズ作り開始。「油入れるよ!混ぜて!混ぜて!」代わる代わる泡立て器で攪拌するうちに、見本の工場製マヨネーズの色に近づいていきました。みんなでキュウリに付けて食べました。

「もっと難しいと思ったけど、簡単にできた。」「工場のマヨネーズより油っぽかった。もっと混ぜればよかった。」「マヨネーズが好きになれそう。」

終始にこやかに話しかける講師陣と素直に反応する子どもたち。楽しく学ばせながら健全な食習慣に導く、示唆的な取り組みでした。